

2019年7月3日
東京海上日動火災保険株式会社
ぜんち共済株式会社

障がいのある方向けのがん保険の販売開始

東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長 広瀬 伸一、以下「東京海上日動」）とぜんち共済株式会社（代表取締役社長 榎本 重秋、以下「ぜんち共済」）は、障がいのある方がより安心して暮らせる社会の実現を目指し、知的障がい・発達障がい等のある方およびそのご家族向けのがん保険を開発し、販売します。

1. 背景

知的障がい等のある方に特化した専門保険会社であるぜんち共済および東京海上日動は、2018年1月より東京海上日動の個人賠償責任保険をセットした「ぜんちのあんしん保険」「ぜんちのこども傷害保険」を提供する等、知的障がい等のある方が安心して暮らせる社会の実現に向け、ともに取り組んでまいりました。

こうした取組みを進めるなかで、「全国手をつなぐ育成会連合会」が会員に対して実施したアンケートにおいて、約7割の方から「知的障がい等があってもがん保険に加入したい」とのご要望が寄せられ、知的障がい等のある方のがん保険に対する加入ニーズは高いことが分かりました。

また、同アンケートにおいて、知的障がい等のある方のご家族ががんの重度状態となった場合に、成年後見制度の利用を望む声も寄せられました。

上記のニーズを踏まえ、東京海上日動とぜんち共済は知的障がい等のある方およびそのご家族向けのがん保険として「手をつなぐがん保険」を開発し、販売いたします。

2. 「手をつなぐがん保険」の概要

(1) 知的障がい等のある方向け

がん保険にご加入いただく際には、がん以外も含む病気の治療状況等をお申し出（告知）いただく必要がありますが、本商品については知的障がい等の治療に関する告知を不要とすることで、ご加入いただきやすい商品とします。

(2) ご家族向け

既存のがん保険の補償内容に加え、ご家族ががんの重度状態（StageⅣ）となった場合に、知的障がい等のある方を被後見人とした成年後見制度を利用するための費用を補償する「がん成年後見費用等補償特約」をセットし、ご家族のニーズにも対応した商品とします。

3. 販売方針

本商品は、2020年1月1日始期契約より、ぜんち共済を引受代理店、全国手をつなぐ育成会連合会を契約者として、同連合会の会員およびそのご家族向けに販売します。

東京海上日動とぜんち共済は、こうした商品の提供を通じて、誰もが安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

【概要】

団体名	全国手をつなぐ育成会連合会
代表者	会長 久保 厚子
所在地	滋賀県大津市京町4丁目3番28号 滋賀県厚生会館内
事業内容	知的障害及び育成会運動の社会啓発、知的障害児者及び家族の権利擁護・知識向上及び意識昂揚並びに会員の相互連携、知的障害福祉向上のための関係団体等との連携及び協力、知的障害福祉向上のための調査研究・情報提供、知的障害児者の自立及び社会参加の促進など
URL	http://zen-iku.jp/

以上